

こんにちは 議会

です

曾於市議会だより
第62号
令和2年11月13日発行



新観光列車36ぷらす3 大隅大川原駅
(P28参照)

第3回臨時会	2
第3回定例会	3～7
決算審査	8～11
市政を問う	12～26
議会報告会中止について	27
曾於市へようこそ	28

第4回 定例会予定

12月 4日 開会
12月 8日～10日 一般質問
12月 22日 閉会

第3回 臨時会

会 期 令和2年8月6日
(1日間)

国の新型コロナウイルス対策の第2次補正予算に関連し、連動した事業費や7月の豪雨災害に伴う災害復旧費を盛り込んだ25億8111万円の一般会計補正予算など2議案を審議しました。

条例制定

議案第66号 全会一致 可決

テレワーク・起業創業施設の設置及び管理に関する条例の制定
◆旧大隅曾於地区消防組合財産分署を改修し、「シゴトバ3ラボ」を設置

新しい生活様式が求められる中、働き方の多様性を確保し、就業の機会の拡大及び起業創業の推進を図り、地域の活性化を促進するものです。



施設通称：シゴトバ3ラボ

補正予算

令和2年度曾於市一般会計補正予算(第5号) 全会一致 可決

25億8111万円追加
総額336億4763万円(補正後予算)

新型コロナウイルス対策関連事業

【主な事業】

◆光ファイバー網の整備
4億5052万円

光ブロードバンドサービスの地域間格差を解消し、テレワークや在宅学習等地域情報化の推進を図るものです。

◆茶品質向上対策
5865万円

茶業の農業経営の継続と所得回復を目的とする補助事業です。
※10a当たり2万3千円が支給されます。

◆コロナに負けるな！
まごころ曾於市お届け便

1743万円

市内3カ所の道の駅の売上回復と本市の特産品を市外の方々

へお届けすることにより、本市特産品の効果的なPR活動及び本市の認知度アップを図る事業です。

※事業の応募受付は令和2年9月30日に終了しており、応募件数は2033件でした。

◆小・中学校保健特別対策
2454万円

各小・中学校において、消毒液や非接触型体温計等の整備を支援するものです。

◆新生児特別定額給付金
2012万円

令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれ、曾於市の住民基本台帳に記録された新生児のいる家庭を対象に10万円が給付される事業です。

◆経済対策配布型商品券を配布
2億348万円

地域における消費喚起を行い、地域経済の活性化を図るために商品券が配布されるものです。

※市民一人当たり5000円分

一冊500円×10枚の商品券

(飲食店で使用する場合は一

枚当たり600円の額面です。) ※引換期限 令和2年11月30日 ※利用期限 令和2年12月31日

◆肉用子牛生産推進緊急対策
4800万円

肉用子牛価格が下落しており、繁殖農家の規模縮小や廃業等が懸念されるため、生産牛経営者を支援するものです。

※令和2年4月から9月にせり市に出場した子牛一頭につき1万円が支給されます。

梅雨前線豪雨による災害復旧費



大淀川の災害現場

梅雨前線豪雨による災害発生に伴う農地・農業用施設災害復旧費を13億9971万円、公共土木施設災害復旧費を3億1104万円を追加するものです。

第3回 定例会

会 期 令和2年9月4日
から10月13日（40日間）

計画の概要

議案第68号 全会一致 可決

県営土地改良事業の計画の概要

県営中山間地域農業農村総合整備事業第二大隅地区の水田の高度活用実現に向けて整備するもので、整備計画面積は60・8haです。農業用排水施設整備が2団地9・7ha、ほ場整備計画が12団地51・1haで、事業費は17億3520万円です。

問 計画同意率はどれぐらいか。

答 93・6%である。

問 事業年度及び年度別の計画・受益者負担金は。

答 事業年度は令和3年から10年までの8年間である。年度別の計画については、実施同意の早い地区からとなり、受益者負

担金は10a当たり2・3万円であり、用水路は水利組合、ほ場整備は関係者から一括支払いである。

条例の制定

議案第69号 全会一致 可決

市選挙公報の発行に関する条例の制定

令和3年度執行予定の市長選挙及び市議会議員選挙から市の予算で、選挙公報を各世帯へ配布するため、その発行に関する必要な事項を定めるものです。

条例の一部改正

議案第72号 全会一致 可決

市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

昨年10月の保育料無償化に伴い、食事の提供に関し副食費の免除規定が収入や所得課税額に応じて設けられるものです。

議案第73号 全会一致 可決
曾於市立学校施設整備基金条例の一部改正

曾於市立学校施設整備基金において、新たに学校給食センターを対象施設として追加し、今後、各施設の改修や修繕が出てきた際に基金を活用できるように条例を一部改正するものです。

問 基金残高と基金の充当予定は。

答 次のとおりである。

基金残高	7億1,246万円	
充当予定	令和3年度	800万円
	令和4年度	3,400万円
	令和5年度	1億300万円

学校施設整備基金

財産の取得

議案第74号 賛成多数 可決

議案第75号 全会一致 可決

市内中学校の生徒用タブレット型端末・市内小学校の児童用タブレット型端末整備事業費については、令和2年7月議会でも可決されており、本議会で各タブレット端末の財産の取得が可決されました。

問 導入時期は。

答 中学校では12月24日、小学校では12月中旬から1月にかけて納入される予定である。

	機種	台数	取得金額
中学校	Windows	815台	3,691万円
小学校	Apple社 iPad	1,606台	7,437万円

タブレット導入端末等

補正予算

議案第77号 全会一致 可決

令和2年度曾於市一般会計

補正予算(第6号)

総務基金管理費や光ファイバー網整備推進事業費等が主なもので、9億8461万円の追加です。

補正後予算

総額346億3224万円

総務常任委員会所管分

(今鶴治信委員長)

【消防費の自主防災組織備蓄施設設置補助金】

この補助金は、一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業に申請を行ったもののうち、不採択になったものを市で予算を計上したものです。

問 来年度も実施するのか。

答 コミュニティ助成事業に申請し、採択されなかった場合は、市で補助していく予定である。

【光ファイバー網整備推進事業】

問 今回補正予算で市内全域が通信可能になるのか。

答 固定電話回線のある世帯は全て通信できる。

意見 若い人達から強い要望があつた事業である。早期の実現を望む。

【住民基本台帳システム改修及び戸籍システム改修】

問 今回の改修で国外転出者によるマイナンバーカード利用が可能になるとのことだが、マイナンバーカードの市内交付者数は。

答 9月6日現在で4690人である。

文教厚生常任委員会所管分

(上村龍生委員長)

【保育所等整備補助事業】

問 きらりの星認定こども園(仮称)創設に係る補助事業の変更内容は。

答 建築面積の変更と保育所等整備交付金の国の補助率が2分

の1から3分の2に変更になったため、県と市の負担額が減額された。

意見 子ども園等の運営に関して今後、子供の減少が懸念されるため、市としては適切な方針の下で対応されたい。

【財部温泉健康センター管理費】

問 当初の指定管理料1770万円に今回の1870万円の追加補正を行っているが、近年の収支状況についてどうだったか。

答 平成29年度から令和元年度まで300万円から100万円弱の赤字経営であつた。令和2年度はコロナ禍の影響により1800万円以上の赤字が見込まれる。

建設経済常任委員会所管分

(岩水豊委員長)

【ゆず搾汁センター増設工事実施設計業務委託料】

問 4レーン増設の計画であるが、コロナ禍によるゆず搾汁センターへの影響は考えられない

か。

答 コロナ禍の影響で昨年度の在庫が多くあり、今年度収穫に影響が出る可能性がある。

意見 ゆず農家にもコロナ対策の支援を検討すべきである。

【観光関連イベント助成事業】

商工会夏祭りの中止による補助金の減額です。

意見 新型コロナウイルス感染症の影響でイベント等の中止による補助金減額については、他の事業を含め統一した対応をとる必要がある。

【県道道路整備事業負担金・志柄・宮ヶ原線】

意見 早急な整備を望む。



志柄・宮ヶ原線

契約の締結

議案第80号 全会一致 可決

岩川小学校校舎改築本體工事
請負契約の締結

8月27日に開札を行い、渡辺・鎌田・川原田特定建設工事共同企業体が10億6128万円で落札し、契約の締結について議会の議決を求めるものです。

※工期 令和3年12月24日まで



岩川小学校完成イメージ図

意見 今回、追加議案で出されたが、議会開会日に提案するべきである。

議案第81号

全会一致 可決

末吉中央公民館建替事業建築

本體工事請負契約の締結

9月10日に開札を行い、鎌田建設株式会社曾於支店が3億4595万円で落札し、契約の締結について議会の議決を求めるものです。

※工期 令和3年3月26日まで



末吉中央公民館完成イメージ図

意見 議案80号と同様、追加議案で出されたが、議会開会日に提案するべきである。

陳情

陳情第6号

賛成多数 採択

国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める陳情

新型コロナウイルス感染症

の拡大により、学校では感染症対策として3密を避け、教室内に社会的距離を確保するため「20人学級」を展望し、あわせて教職員の増加、教室の確保、教職員定数改善計画を国が責任持つて対策を講じることが主な内容です。

提出者 新日本婦人の会曾於班

班長 桑畑差与子

意見

市内の小・中学校の各学校の生徒数を考慮すると、中学校3校と末吉・岩川・財部小の3校は生徒数が多いが、それ以外の小学校は小規模校

が大半であり、陳情の20人学級に満たない学校があるため、20人学級と限定せず、少人数学級とすべきとの意見があり、

また、6月議会でも30人学級を盛り込んだ意見書を関係機関へ送付し、実現していないため、

意見書を「国の責任による少人数学級の前進を求める意見書案」と修正しました。

発議

議案第3号 全会一致 可決

陳情第6号に伴う発議

国の責任による少人数学級の前進を求める意見書を国に提出しました。

(発議者) 渕合昌昭他5名

1 子どもたちのいのちと健康を守り、成長と発達を保障するため、早急に20人程度で授業ができるようにすること。そのために教職員増と教室確保を国の責任で行うこと。

2 「20人学級」を展望し、少人数学級を実現すること。そのために国は、標準法を改正し教職員定数改善計画を立てること。

提出

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

文部科学大臣

決議第4号 全会一致 可決

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書を国に提出しました。

(発議者) 迫 杉雄他6名

1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。

2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。

3 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるととも

に、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。

4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。

5 とりわけ、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。先の緊急経済対策として講じた特例措置は、臨時・異例の措置として、やむを得ないものであったが、本来国庫補助金などにより対応すべきものである。よって、今回限りの措置とし、期限の到来をもって確実に終了すること。

提出

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

内閣官房長官

総務大臣

財務大臣

経済産業大臣

経済再生担当大臣

まち・ひと・しごと

創生担当大臣

人事関係

諮問第2号・3号 適任

人権擁護委員の推薦

田ノ上 晃氏 64歳

(大隅町段中町・再任)

迫田 雪春氏 66歳

(末吉町諏訪方・新任)

※任期は令和3年1月1日から3年間です。

同意案第20号・22号 賛成多数同意

固定資産評価審査委員会委員の

選任

高良 博夫氏 73歳

(末吉町諏訪方・再任)

有村 芳文氏 70歳

(末吉町上町・再任)

中川 晴雄氏 67歳

(財部町下財部・新任)

※任期は令和2年10月5日から3年間です。

議決結果一覧			土屋議員は議長のため、表決には参加しない。 賛成「○」。賛成者のみを語る表決方法であるため、賛成者以外（反対者・態度保留者・棄権者等）は「●」としている。																						
議 案			議員名																						
			重久昌樹	松下いづみ	鈴木栄一	岩水豊	淵合昌昭	上村龍生	宮迫勝	今鶴治信	九日克典	伊地知厚仁	原田賢一郎	山田義盛	大川内富男	渡辺利治	海野隆平	久長登良男	谷口義則	迫杉雄	徳峰一成	結 果			
認 定 案	第1号	令和元年度曾於市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決		
	第2号	令和元年度曾於市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決		
	第3号	令和元年度曾於市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	賛成多数可決		
	第4号	令和元年度曾於市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決		
	第5号	令和元年度曾於市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決		
	第6号	令和元年度曾於市生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決	
	第7号	令和元年度曾於市笠木簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決	
	第8号	令和元年度曾於市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決	
議 案	第68号	県営土地改良事業の計画の概要について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決	
	第69号	曾於市選挙公報の発行に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決	
	第70号	曾於市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決	
	第71号	曾於市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決	
	第72号	曾於市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決	
	第73号	曾於市立学校施設整備基金条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決
	第74号	財産の取得について（中学校生徒用タブレット型端末）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数可決	
	第75号	財産の取得について（小学校児童用タブレット型端末）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決
	第76号	令和元年度曾於市水道事業剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決
	第77号	令和２年度曾於市一般会計補正予算（第６号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決
	第78号	令和２年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第２号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決
	第79号	令和２年度曾於市水道事業会計補正予算（第２号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決
陳 情	第80号	岩川小学校校舎改築本体工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決	
	第81号	末吉中央公民館建替事業建築本体工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決	
発 議	第3号	ゆたかな学びの実現のための教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度２分の１復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決	
発 議	第4号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決	

今後に活かせ!!

令和元年度決算を認定

一般会計歳出総額 263億円

◎決算審査特別委員会◎

◆決算審査特別委員会設置 令和2年9月15日

決算審査特別委員会 18人（議長・監査委員を除く議員）

委員長 伊地知 厚仁

副委員長 上村 龍生

◆各分科会に分かれ、所管ごとの専門的な審査が行われました。

（現地調査を含む）

総務分科会 令和2年9月23日～28日（4日間）

文教厚生分科会 令和2年9月23日～28日（4日間）

建設経済分科会 令和2年9月18日～25日（4日間）

◆決算審査特別委員会 令和2年10月6日

◆令和2年10月13日に審査した結果を本会議において認定すべきと報告を行いました。

1万円未満切捨て

会 計 名		歳入決算額	歳出決算額
一 般 会 計		272 億 3,491 万円	263 億 3,008 万円
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	57 億 1,524 万円	55 億 9,757 万円
	後期高齢者医療特別会計	5 億 5,697 万円	5 億 5,608 万円
	介護保険特別会計	56 億 4,653 万円	55 億 5,973 万円
	公共下水道事業特別会計	2 億 4,196 万円	2 億 3,898 万円
	生活排水処理事業特別会計	8,645 万円	8,534 万円
	笠木簡易水道事業特別会計	4,531 万円	1,501 万円
水道事業会計		収益的	4 億 9,761 万円
		資本的	3 億 4,296 万円

総務常任分科会

宅地分譲整備事業



問 大隅北の坂元地区宅地分譲地はまだ1区画も売れていない状況では。

意見 土地の寄附者の意向を尊重して、分譲地に早く住宅が建つように無料に近い価格にすべきである。



クリーンセンターの改修工事

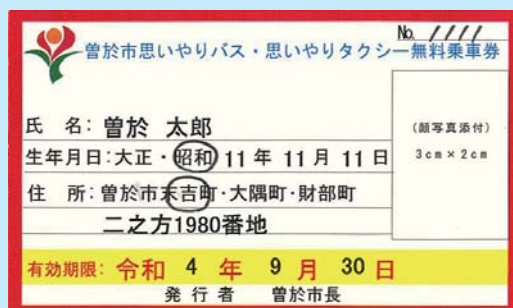


問 クリーンセンターの改修工事後の稼働状況は。

答 月に21日、1日当たり8時間稼働している。1基で、1日12tの処理能力があり、2基で最大24t処理できる。最近の傾向として、空き屋の片付けによる量やタンス、布団等の粗大ごみが増えている状況である。土曜日の搬入が多く、多いときで1,600台の搬入があり、コミュニティFM等で搬入日の分散化の放送をしているが、なかなか解消していない状況である。

意見 次の改修の時期が来るまでに他市との広域化も含め、今後検討すべきではないか。また、焼却炉の延命化を図るため、市民へごみの分別、資源化等による減量化の理解と協力が得られるように努めるべきである。

免許証自主返納者に対する 思いやりバス・タクシーの無料乗車券



問 免許証自主返納者に対する思いやりバス・タクシーの無料乗車券交付は、3年間で5年間に延長されたが、その内容は。

答 令和2年4月1日以前に無料乗車券を取得された方のうち、まだ有効期限が残っている方については、3年間の有効期間に2年間を延長した有効期間とし、既に3年間の有効期間が終了した方については、10月1日以降、2年間で無料期間となる。

消防団員の定数



問 消防分団員数が年々減ってきているが、団員数と平均年齢は。

答 団員数は620人の定数に対し580人、平均年齢40.59歳である。

問 市役所職員の消防団員数は。

答 現在、44人である。

文教厚生分科会

曾於高校支援策



問 曾於高校アンケート結果と支援策についての方針は。

答 中・高生や保護者へアンケートを実施したところ、高校進学を決定する際に何を重要視するかという設問で、調査結果から市の支援策である大学等進学祝金贈呈事業が曾於高校へ進学を決める上での重要項目ではないことが分かったため、令和3年度以降は進学祝金事業を縮小または廃止し、全学科・全生徒に対する学習支援システムの導入など学習支援制度の切り替えを検討したい。

意見 今後は大学進学祝金など卒業後の支援策より、在校生に対する支援策に切り替えるべきではないか。

救急医療センターの利用状況



問 曾於医師会立病院と都城市郡医師会立病院の利用状況は。

答 曾於医師会立病院と都城市郡医師会立病院の近年の患者数は、曾於医師会立病院が都城市郡医師会立病院の約2.5倍で、医療費は両病院がほぼ同額で推移している。

意見 曾於医師会立病院の医療環境が充実していないために、より高度・高額な医療サービスを都城市郡医師会立病院で受けている傾向があり、曾於医師会立病院の充実・強化に向けて、力を入れるべきではないか。

学校整備



問 学校設備事業の内容は。

答 移転予定の岩川小学校を除く、小学校19校の空調設備設置工事と、耐震補強のため6校の屋内運動場非構造部材耐震化改修工事に約5億6,000万円、中学校3校に約1億3,200万円であった。また、岩川小学校移転先の旧岩川高等学校校舎煙突石綿除去工事、約2,500万円も含まれている。

教職員住宅



問 老朽化が進んでいる所は。

答 岩川小・大隅中学校長住宅が痛んでいる。建て替えると1棟1,800万円ほどになる。

意見 教職員住宅に住むか、民間の借家を借りるかを教育委員会として方針をもつべきではないか。

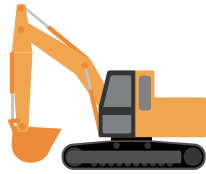
建設経済分科会

中津橋災害復旧（末吉町櫓）



問 いつ頃に完成の見通しか。

答 令和3年3月に完成し通行できる見込みである。



道の駅の売り上げ



問 道の駅の売り上げが2年連続で減少しているが。

答 出荷者の高齢化により品揃えが消費者に満足できない部分や、品不足が発生している。農土家市においては東九州自動車道の鹿屋までの開通による影響が出ている。

市道笠木・かんじん松線 道路改良工事



社会資本整備事業の区間は完了したとの説明があった。

意見 今後辺地対策事業での早急な完了を目指し危険個所の解消に努めてほしい。



花房峡憩いの森管理費



問 工事費の不用額が多いのでは。

答 バンガロー新築工事の内容を変更したためである。

意見 事前に減額補正することが望ましい。

市政を問う

一般質問
14名の議員登壇

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです

1. ^{とくみね かずなり}徳峰 一成 (日本共産党) P13
○大隅・財部地区のアンケート調査を尊重した市役所再編
○末吉本庁の2階に市民の広場が必要か
※掲載以外の質問項目…新型コロナウイルス感染症防止対策の検証・見直し・課題
2. ^{しげひさ まさき}重久 昌樹 (無所属自由クラブ) P14
○光回線の整備 ○多面的機能支払交付金事業
3. ^{かみむら たつお}上村 龍生 (創政会) P15
○新型コロナウイルス感染症防止支援策と今後の財政状況
○市内教育現場における新型コロナウイルス感染症防止対策と熱中症対策
○支所再編計画の見直し
4. ^{うみの りゅうへい}海野 隆平 (無所属自由クラブ) P16
○曾於市内新型コロナウイルス感染症による商工業者の経営の悪化と対応
○コミュニティFM放送聴取市民意識調査の結果と今後の対応
5. ^{わたなべ としはる}渡辺 利治 (創政会) P17
○ゆず生産支援策 ○ほ場整備 ○災害対策 ○小学校統合
6. ^{さこ すぎお}迫 杉雄 (誠和会) P18
○人口増対策 ○新型コロナウイルス感染症への対応
7. ^{すずき えいいち}鈴木 栄一 (無所属自由クラブ) P19
○新型コロナウイルス感染症防止対策 ○特定健診
8. ^{おおかわち とみお}大川内 富男 (新生会) P20
○財部駅前屋台村 ※掲載以外の質問項目…○パークゴルフ場・フラワーパーク予定地跡地 ○教育問題
9. ^{みやこ まさる}宮迫 勝 (日本共産党) P21
○本庁・支所機能再編計画及び庁舎整備計画 ○菜の花エコプロジェクト ○災害対策
10. ^{まつのした いずみ}松ノ下 いずみ (誠和会) P22
○合併後15年庁舎再編等 ○県道2号線沿い(水ノ手～大川原)の植栽されている花木の管理
11. ^{いまづる はるのぶ}今鶴 治信 (新生会) P23
○農業振興 ○寄附採納 ○ふるさと納税
12. ^{ふちあい まさあき}湊合 昌昭 (新生会) P24
○パークゴルフ場・フラワーパーク予定地跡地 ○ふるさと納税
○新型コロナウイルス感染症の中での臨時休校及び夏休みの対応
13. ^{いわみず ゆたか}岩水 豊 (新生会) P25
○本庁舎増設計画 ○旧財部高校跡地活用 ○曾於市古民家再生活用モデル事業
14. ^{はらだ けんいちろう}原田 賢一郎 (そお幸喜会) P26
○自然災害復旧工事のあり方 ○市道愛護作業
○難視聴区域におけるテレビ共同アンテナ大規模改修工事
○肉用牛肥育経営安定交付金制度(牛マルキン制度)



大隅・財部地区のアンケート調査を尊重した市役所再編を



本議会 一般質問の様子

市長／末吉を含めると過半数が賛成である

問 アンケートの結果を無視して、支所再編を進めるのか。

市長 末吉地区を含めると、過半数が末吉への集約に賛成されている。

問 大隅・財部の市民に失礼な答弁ではないか。それが進むと、給食センターや社会福祉協議会の末吉への一極集中に連動することになり、さらに議員の立ち位置を含め、市長選や市議選の争点にならざるを得ない。

市長 市民説明会では、市民から庁舎再編について疑問・反対はなかった。選挙で市民がどういう判断をするかは分からないが、その時は市民の判断があるのだと思うている。

2階に市民の広場が必要か

問 末吉本庁舎の15億円規模の増築計画では、会議室が9部屋ある。今後、会議室の利用がどれだけ増えるのか。

市長 既存の会議室の利用率が高いため増やす計画である。新設する会議室の利用率までは試算していない。

問 どうみても会議室が多く、減らすべきではないか。

市長 減らす考えはない。

問 6月市議会では、末吉本庁舎の2階に市民の広場(69坪)の設置について、参考例として全国の3市の答弁があった。

島根県安来市	本庁舎になし
岩手県八幡市	1階ロビーに60坪
福島県本宮市	本庁舎になし
曾於市	2階の市民広場69坪
	1階ロビー116坪

市民広場 参考例

その後、私の調査では、2市にはなく、1市は1階のロビーに60坪の広場があった。いいかげんな答弁ではないか。

総務課長 ネットで検索し、事前に調査票を送って回答を得た内容を答弁した。

問 市民が2階に上がり、どれだけ利用されるか。2階への設置はやめたら

どうか。増築分を含め1階のロビーは116坪となり、1階ではどうか。

市長 2階は多目的に使い、2階に設置したい。



末吉本庁舎の1階ロビー

ちょっとひとりごと

支所再編と市民広場は市長選・市議選の争点となりそうです。



本 議 会 一般質問の様子

光ファイバー網整備推進事業は

市長／交換局未整備地域の
光回線を整備する



問 光ファイバー網推進事業の整備概要は。

市長 国は、令和3年度末までに、新規の光ファイバー整備の支援を終了する予定であることから、

交換局未整備地域（大川原・坂元・恒吉・柿木交換局）の光回線の整備を実施するものである。

問 対象地域への周知方法はどの様にするのか。

市長 ホームページやコミュニティFMなどの広報や啓発、チラシの配布を考えている。

問 校区や自治会単位での周知方法は考えられないか。

市長 校区や自治会単位での説明会も必

要だと考える。

問 交換局が整備され、末端が未整備の地域の考え方は。

市長 9月議会提案の補正予算案により未整備地区は解消されるものと考ええる。

問 今回の整備で、曾於市全体の整備率はどれくらいになるか。

市長 ほぼ全域が整備されることから100%と

なる。

多面的機能支払交付金事業

問 アンケート調査結果は。

市長 活動組織の広域化を希望する組織が33組織中4組織である。

問 「活動を行う上で一番大変なことは」の質問に関する回答は。

耕地課長 「書記・会計が大変」17、「高齢化等による保全活動等が大変」が22である。

問 アンケート調査の対象は。

市長 活動を行っている34組織を対象とした。

問 活動をやめた組織に理由を聞くことが大事だ

と思うが、アンケート調査や意見を聞くことは考えられないか。辞めた組織が復活できるような体制づくりはできないか。

市長 聞き取りはできると思う。

問 今後の進め方は。

市長 11月から12月の中間検査で個別に説明し確認を行い、広域化についての方針を決定する。

ちょっとひとりごと

光ファイバー網の
一日でも早い整備を
期待します！



コロナ禍の減収による箱物事業の見直しは



本 議 会
一般質問の様子

市長／現在進行中以外の事業は
今後検討したい

問 本年度と来年度コロナ禍における収税の見直しは。

市長 本年度は3000万円、来年度は1億円ほどの減収を想定している。

問 地方交付税への影響は。

市長 地方交付税も減少するのではと危惧している。

問 今後、市の財政状況の悪化が予想される中、今後数年間で計画されている箱物行政について、凍結・延期・見直し等、歳出抑制の議論が必要になるのではないか。

市長 現在進行中の事業については進めるが、後の事業については、今後検討したい。

施設名	事業費	計画年度
岩川小学校	23億8千万円	令和2年度
末吉中央公民館	5億2千万円	令和2年度
末吉総合体育館	2億円	令和2年度
末吉小学校新築	19億7千万円	令和3年～8年度
学校給食センター	13億5千万円	令和3年～5年度
桜ヶ丘団地	10億1千万円	令和2年度
庁舎合計	29億2千万円	令和2年～6年度

経費削減の議論を

問 市単独持続化給付金の8月末までの申請状況は。

市長 市全体事業所数1509件中381件が申請している。

問 その内訳は。

市長 飲食業の61・8%、運輸業の38・2%、自動車整備業の27・9%、理容美容業の26・8%が申請している。

問 収税増対策は、人の流れを取り戻し、事業所の売上増を図る政策の実施だと思うが。

市長 今後必要があれば、国の3次補正の状況等で持続化給付金等更なる活性化策を検討したい。

教育現場における コロナ対策

問 全国で感染者等に対する誹謗中傷が発生している。特に、教育現場における対策は。

教育長 国からの指導もあり誹謗中傷が発生しないよう指導している。

支所再編計画の見直し

問 支所再編に関し、財部支所の福祉事務所・大隅支所の教育委員会を本

ちょっとひとりとこ

市民の声と相反する支所再編計画、市長は市民の声を尊重しているのか？



支所再編がすすむ大隅

市長 尊重する。

庁に移す案に関し財部・大隅の住民は、本件アンケートに対して反対が半数以上であった。市長はこのアンケート結果を尊重すると前回答したが、答弁に変更はないか。



本 議 会

一般質問の様子

厳しい経営が続いている飲食店や観光業に対する支援は

市長／市独自の地域商品券により消費・販売の拡大に努める



問 本年8月までの市商工業者の実態をどのように分析・判断されているのか。

市長 市の中小企業事業継続支援金申請の実態で判断すると30%以上が減収している。飲食業が約6割、運輸業が約4割、自動車関連産業と理容・美容業が3割弱、小売業・サービス業が2割程影響を受けている。

問 市の支援事業である中小企業事業継続支援金、小規模企業者家賃給付金の申請件数と給付件数は、また国の持続化給付金の申請件数は何件か。

市長 8月31日時点で、中小企業事業継続支援金の申請件数は371件、給付済件数は290件、

小規模企業者家賃給付金の申請件数が69件で給付済は57件である。国の持続化給付金については経済産業省から公表されていない。

問 市の給付金事業について、本年12月まで延長する考えは。

市長 今後、影響が拡大する事態があれば、改めて予算を計上したい。



買い物は地元で!!

問 9月以降の飲食業者、観光業者に対する支援策は。

市長 地域商品券の発行により、消費・販売の拡大に努めていく。観光事業については、市内の観光バス・タクシーを借上げて、市内研修事業の募集を始めている。

コミュニティFM放送
聴取市民意識調査

問 実態調査についてなぜ今までされなかったのか。

市長 開局した平成29年7月と今回の2回実施した。

問 難聴地域があるが、なぜ改善されないのか。

市長 実態を把握し改善したい。

問 今回の実態調査については。

ちょっとひとりごと

夜の会合は地元の飲食店を利用しましょう。



楽しい情報がいっぱいソーグッド

市長 市民がよく聞いている時間帯や番組について把握できた。広告収入の拡大等にもつなげていきたい。



特産品のゆずにも
コロナ対策を!!



本 議 会
一般質問の様子

市長／検討する

問 ゆず買い入れ価格5円下げは支援すべきであるが、考えは？

市長 買い入れ価格は3者で話し合いをして決めたことなので、尊重したい。

問 コロナによる販売不振は他業種も支援しており、ゆず農家だけ見捨てるのか。

市長 農家の方々に迷惑をかけるかもしれない。

問 財部温泉センターはコロナによる不振で1870万円の支援をして、食彩センターは、同じコロナによる販売不振であるのに支援はしないのか。

市長 同好会から要望があれば検討する。

問 ゆずの生産農家の高齢化の今後の対応策について。

市長 農業公社・民間委託等、方向性を探る。



生産者の気持ちになって!!

問 ほ場整備に対する考えはどうか。

ほ場整備

市長 区画整理により機械化・省力化が可能となり、経営安定につながる。

問 ほ場整備の要望についての対応は。

市長 地元の同意か推進員等を決め担当課へ申し出て頂き、県へ相談する。

災害対策

問 過年度災害の復旧はいつになるのか。

市長 早急にする。

問 台風10号で指定避難所以外へ避難された方の災害補償は。

市長 市が管理する館であれば保障する。

問 ドローン活用による災害調査は。

市長 耕地課・建設課で広範囲に活用している。
※今年度中に各支所へ備える。

小学校統合

問 小学校統合に対し、統合ありきではないが、市長・教育長の考えはどうか。

市長・教育長 統合は行政主導ではなく、校区からの要望があれば統合の判断をする。



難しい問題だなあ

ちょっとひとりごと

平等な救済も
真の政治と思う!!



本 議 会 一般質問の様子

人口ダム機能による人口増 目指せ

市長／人口増は喫緊の課題である



人口増対策

問 地方創生戦略で目指した人口増対策の状況はどうであるか。

市長 第2期曾於市総合

戦略の重点施策であり、直接的に影響の大きい移住・定住対策促進事業を展開している。特に、宅地分譲整備や住宅取得祝い金、子育て支援制度を実施している。しかし、人口流失や少子化・高齢化に歯止めがかかっていない状況である。

問 曾於市ひと・まち・

しごと創生戦略により人口増に対応されているが、今後の社会情勢の変化等にどのように対応するか。

市長 急激に少子高齢化

が拡大していくと予測され、過疎地域の拡大、耕作放棄地、空き家の増加など様々な要因が予想される。加えて新型コロナウイルス感染症の終息の見通しも立たないところである。



都城市境の宅地分譲予定地

問 今後の人口増対策は

喫緊の課題とし、人口増プロジェクトなるものを設置して対応する考えはないか。

市長 人口増対策につい

て同様の考えを持っている。関係課を集め対策会議を行い、対策検討会議の設置を指示した。

新型コロナウイルス感染症への対応

問 近隣の自治体で感染者がでている。他の自治体の状況把握はどうであるか。

市長 都城市はホームページで確認し、情報交換については、公表基準による感染者情報以外はない。

問 図書館に図書除菌機の導入設置状況はどうか。

教育長 図書館本館は設置した。財部・大隅については、設置に向けて検討する。

ちょっとひとりと

元気だそお～
地方創生に励むこと
だよな。



図書館本館の除菌機



公共施設での感染対策は



本 議 会
一般質問の様子

市長／感染防止対策を徹底し、
必要な措置や対応を行う

新型コロナウイルス感 染防止対策

問 入浴施設3カ所の状
況は。

市長 8月までは市内の
利用者だけ、9月からは
解除して検温だけ実施し
ている。

問 職員の対策は。

総務課長 朝、検温と前
日の行動履歴を記入して
いる。

問 受診のマニュアルは
あるのか。

保健課長 作成している。

問 現在のPCR検査を
受診するには。

保健課長 発熱や咳など

の軽い風邪症状が続く場
合には、すぐ相談するよ
うに変更になった。37・
5度以上は削除した。

特定健診

問 受診率は。

市長 次のとおりである。

過去3年間の受診率

	H29	H30	H31(R元)
	受診率(%)	受診率(%)	受診率(%)
大隅	50.0	52.0	52.0
財部	45.0	47.0	46.0
末吉	49.0	52.0	53.0

問 年代別の受診率は。

市長 次のとおりである。

過去3年間の年代別の受診率

【女性】

	H29	H30	H31(R元)
	受診率(%)	受診率(%)	受診率(%)
40代	20.6	17.8	20.9
50代	34.1	31.0	33.3
60代	51.3	49.8	48.8
70-74代	56.0	60.2	66.0

【男性】

	H29	H30	H31(R元)
	受診率(%)	受診率(%)	受診率(%)
40代	22.3	18.8	24.1
50代	27.8	29.7	28.9
60代	43.0	43.7	44.2
70-74代	65.5	66.9	64.3

問 国の目標率はいくら
か。

保健課長 60%である。

問 受診率を上げる対策

ちょっとひとりと

目指せ平均寿命!!

保健課長 過去3年間ガ
ン検診の受診は、4万3
849名で、ガンの疑い
が69名であった。

問 ガン検診を受診する
状況は。

ガン検診

保健課長 自治会報奨金
交付要綱があり、受診率
区分に応じ報奨金を交付
する。交付率は70%であ
る。60名の推進員がいる。

は。



本 議 会

一般質問の様子

財部駅前屋台村
本当にできるのか!!

市長／検討委員会の立ち上げを
進めたい



問 選挙戦の発表から3

年が経過したが、鹿児島
や宮崎から客を呼ぶとい
う財部駅前屋台村につい
て、一昨年・昨年と質問
したが、ほとんどゼロ回
答であった。

最後に本当に造るのか
との質問に対し、私とし
ては造りたいとのことだ
ったので、3回目の質
問となるが屋台村の全体
構想は。

市長 駅前に屋台村を建
設することで財部の活性
化を目指すものである。

問 屋台村の収支計画は。

市長 現在、収支計画は
出していない。

問 屋台村は公共的な建
物で運営は民間でやって
もらうとのことであった

が協議は進んでいるのか。

市長 具体的な協議はし
ていない。

問 鹿児島や宮崎から客
を呼ぶということだった
が、鹿児島・都城・財部
駅の1日の乗降客数は。

市長 次のとおりである。

鹿児島駅	20,271 人
都 城 駅	1,087 人
財 部 駅	100 人未満

J R九州が公表している
2019 年度の駅別乗降客数

問 特急列車を停めても
らうとのことであったが
J Rとの交渉は。

市長 具体的な交渉はし
ていない。

問 本当に造るのか。

市長 屋台村の拠点は谷
口旅館の跡を考えていた。
この建物は地元業者の持
物だが、市が活用するの
であれば協力したいとの
申し出もある。

問 選挙公約とは。

市長 選挙の際に立候補
した者が有権者に訴え判
断してもらうもの。また、
公約の実現に向けて進め
ていくものである。

ちょっとひとりごと

財部駅前屋台村
大きなアドバルーンを
上げたが、今となっては
全て空気が抜けて
しまったなー。



屋台村があてにならない今、賑わいが待たれる財部駅前



市政説明会での支所再編への意見は

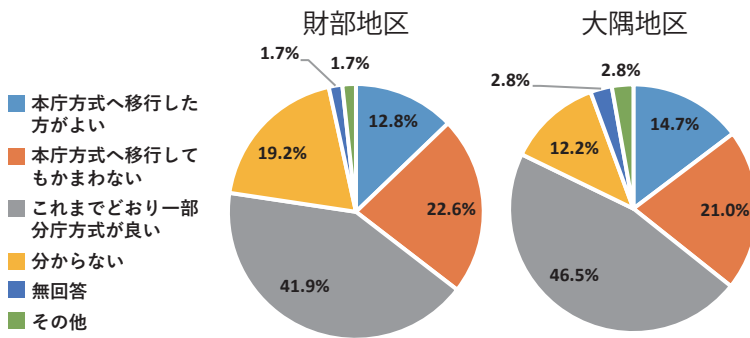


本議会 一般質問の様子

市長／「本庁方式への移行を計画通りに進めて頂きたい」の1件であった

問 8月18日、19日、20日の市政説明会で、本庁・支所機能再編計画についてどのような意見が出たのか。

市長 本庁方式への移行を計画通り進めていただきたい旨の内容が1件であった。



問 昨年8月の市民アンケートの目的は何であったのか。

市長 本庁・支所機能再編計画や中央公民館の整備計画に対する市民の考えを把握し、各施策の基礎資料、貴重な情報として活用することを目的とした。

問 アンケートには、
① 移行すると本庁まで行かないといけなくなり不便。
② 高齢者や障害者の交通手段はどうするのか。
③ 何もかも本庁にまかめるのは良いことだが、車のない人や遠い山中の年寄り、本庁まで行くことは無理だ。などの意見があった。支所がなくなると誤解されているのではないか。

市長 支所をなくして全てが本庁に集約されると誤解されている方が多くいると感じた。支所は建て替えて、住民票等の住民サービスは今までもおりのです。と説明したら理解してくださる方が増えている。

みんなで菜の花を

問 人口が減少する中、曾於市民がひとつになれるように、みんなで菜の花を植え、菜種油を採取する取り組みは。

市長 他市の取り組みを参考に検討したい。

災害対策

問 今回は台風の勢力が落ちて空振り感があったが、今後も空振りを恐れ

ずに、行政として早めの避難を呼びかけていくべきでは。

市長 これからも多くの台風が予想される。早めの避難は基本であるので、引き続き早めの避難を呼びかけていきたい。



ちょっとひとりと

支所再編計画はていねいな説明が必要です。



本 議 会

一般質問の様子

合併 15 年庁舎再編等 周辺部の活性化策は

市長／活性化について協議を行い
まちづくりを検討したい



活気がなくなった街並み



問 周辺部の活性化策は
考えているか。

市長 空き店舗や空き地の雑草が散見され、街の活力がなく、寂れた感じがするが、中々良い方策が見当たらない。

問 財部・大隅市街地の現状をどう思うか。

市長 10年後・20年後のまちづくりを検討していく。

問 移住を希望する若者がいる。空き家は有るが家財道具が入っており、市営住宅も政策空き家になっていて、住めない状況であるが。

市長 処分の手助けができないか具体化して検討していく。空き家の再生化に力を入れて、当初予算に具体的に出せるようプロジェクトを作り対策を強化していく。

問 中山間地への移住希望者が多いが政策は考えているか。

市長 曾於市の魅力をアピールして移住者が増えるよう努力する。

県道2号線水の手付近から大川原信号付近まで、植栽されている花木の管理は

問 県との契約状況は。

市長 県管理道路の管理として、約9km、事業費200万円で管理している。

問 委託先はどこか。

市長 曾於市シルバー人材センターに委託している。

問 雑草が生い茂ってからの除草ではなく適期の管理は出来ないか。

市長 年2回の除草の予算を増やせないか県と相談する。

問 雑草が繁り放題、花が咲かない花木の管理なら伐採、抜根して県に管

理して貰うことは出来ないか。

市長 一時期、花木の植栽がブームであったが、今では維持管理に相応心配している。伐採、抜根出来ないか県とよく話し合う。また適期の管理を考えていく。

ちょっとひとりと

各地区の特色を活かして活性化を!!



ガードレールも隠れる
繁り放題の草



農業経営収入保険の加入に
助成は考えていないか



本 議 会
一般質問の様子

市長／農業収入保険制度の内容を詳
しく把握していないが、今後
検討する



畑かん推進作物 白菜

問 令和元年に農業共済
組合の農業経営収入保険
制度が、新しくできたが
曾於市の加入状況は。

市長 令和2年4月現在、
24戸と2法人が加入して
いる。

問 基準収入の9割を下
回った場合、条件によっ
ては、下回った額の9割
を上限に補てんされる。
保険掛金の一部を助成し
て加入農家が増えること
は、農業振興に繋がるの
で助成できないか。

市長 今後、調査して検
討する。

寄附採納

問 現金・土地・建物等
の寄附採納の状況は。

市長 令和元年度は、寄
附金が26件で約453万
円、土地・建物等が4
件で、土地が12筆の
1万1133㎡、建物が
8棟の474㎡である。

問 これから不在地主等
による寄附採納が増えて
くることが予想される。
寄附採納取扱規定を設け、
審査委員会等で決定すべ
きではないか。

市長 現在、財政課で内
部検討しているので今後
決定したら議会に報告す
る。

ふるさと納税

問 今年度のこれまでの
実績は。

市長 次のとおりである。

	令和元年度		令和2年度	
	件数	寄附金額	件数	寄附金額
4月	1,833件	3132万8千円	5,329件	8943万4千円
5月	3,623件	6612万3千円	5,446件	8764万7500円
6月	1,356件	3113万4千円	8,843件	1億2920万4千円
7月	1,874件	4520万5千円	6,320件	1億1587万7千円
8月	2,342件	5685万1千円	4,617件	8641万4千円
合計	11,028件	2億3064万1千円	30,555件	5億857万6500円

ちょっとひとりと

農業振興は、
まず収入の安定
が大事！



ふるさと納税パンフレット

市長 ふるさと納税は、
大変ありがたく利用させ
て頂いている。今後検討
する。

問 普通交付税が年々減
額する中、ふるさと納税
の基金は52事業で使われ
大事な財源である。新た
に企業版ふるさと納税に
取り組む考えはないか。



本 議 会 一般質問の様子

今後のフラワーパーク 予定跡地は

市長／フラワーパーク予定跡地が
重荷になっている



ふちあい まさあき
潤合 昌昭
(新生会)

問 フラワーパーク予定跡地は、企業誘致として答弁しているが、進捗状況は。

市長 企業誘致用の団地造成や公園整備などの構想を持っているが、具体的な検討はしていない。

問 前回の質問で胡摩地区の山林を伐採し、整地する指示をしたと答弁したが、その後の進捗状況は。

市長 関係法令の許認可や河川の影響を考慮し、事業費についても内部検討を行っている。

問 フラワーパーク予定跡地は1億5千万円以上の予算を投入しており、前池田市長の継続事業だと思ふが。

市長 開発行為の目的がはつきりしていないのでフラワーパーク予定跡地は、重荷になっている。

問 コロナ禍の中でふるさと納税の状況は。

ふるさと納税

市長 4月から8月までの寄附は3万500件で昨年の約2・7倍、寄附金では約5億8千万円以上で、昨年の2・2倍である。

問 ふるさと納税の年末までの寄附金の目標設定額は。

市長 10月以降を昨年の同様額とすると、22億23億円の寄附金額が予想されるが、新型コロナウイルスの影響で当初予算額の18億円を目標にしている。

問 近隣市町村からするとホームページによる広告が弱いのでは。

商工観光課長

他の市町村は業務委託している。曾於市も今後は観光協会に業務を委託してふるさと納税を上げる工夫をする。

新型コロナウイルス感染症 中の臨時休校 及び夏休みの対応

問 新型コロナウイルス感染症の中、市内小・中・高校生が長期の臨時休校となったが、家庭での問題はないか。

教育長 学校から問題報告はない。

問 学校が休校となり学力状況は。

教育長 全国の偏差値を

50としたとき、次のとおりである。

標準学力調査結果

教科	小学校	中学校
国 語	49.1	48.5
算数・数学	48.0	47.2
社 会	47.0	49.2
理 科	50.8	48.2
英 語		48.0
合計偏差値	48.8	48.4

問 コロナ禍の中で学力が前回とかわらない要因は。

教育長 休校中も宿題が出されており、家庭でドリル・問題集に取り組んだ結果である。

ちょっとひとりと

えっ「重荷」フラワーパーク予定跡地も継続事業であり市民の税金だけどなあ～



本庁舎増設の2階部分の見直しは



市長／議員控室・倉庫部分は見直す

本議会
一般質問の様子

市民広場は必要か

問 人口が減少する中、末吉中央公民館など新たな施設もできるが、市役所内に必要か。

市長 市民の待ち合わせ場所等、多目的に活用できる市民広場は必要である。

問 非常時の災害対策室活用計画は。

市長 大規模災害時の活用は10年に1回程度の利用を想定している。大規模災害時の人員数は想定していない。福岡県朝倉市での震災時は数十名から100名程度が、対策会議を行っている。

問 現在災害時は、どこ

の会議室を活用しているか。

市長 通常は、総務課内で会議をしているが、先日台風10号時には、現庁舎の庁議室で、5回程度会議をしている。

旧財部高校跡地活用

問 南九州畜産獣医学教育研究拠点施設の誘致は。

市長 施設の具体的な構想を、鹿児島県・鹿児島大学・曾於市の3者で協議を進めている。鹿児島大学は準備室を設置し本格的に活動しているので誘致は可能であると考えている。

問 宮崎大学との共同での計画では。

市長 宮崎大学は、都城市に畜産繁殖センターの構想を持っている。



財部高校跡地

古民家再生活活用モデル事業

問 事業の進捗は。

市長 「NPO法人陽幸会」1者から申込みがあり、契約し事業に着手する予定である。

問 他の寄附を受けた土地建物の状況は。

市長 末吉町二之方の土地建物、利活用の募集をしているが現在のところ申込はない。



末吉町二之方にある旧吉井邸

ちょっとひとりと

人口が減るのに
本庁増築に16億円
もかけるのか。



本 議 会 一般質問の様子

災害復旧のあり方を見直すべきではないか

市長／市の考え方を見直し検討する



はら けんいちろう
原田 賢一郎
(そお幸喜会)



そのままの状態の入角自治会付近

市長 市道松田・入角線は、路肩が崩落したため、道路災害に法面も含め該当した。市道飛佐・河原線は道路自体に被害がなかったため、公共災害の対象とならなかった。

問 昨年7月の集中豪雨で災害が発生した市道飛佐・河原線と市道松田・入角線における災害復旧の違いは。

自然災害のあり方



40 数年経過の菅牟田地区
共同アンテナ塔

市長 重機等の利用に対する補助を考えている。

問 自治会が重機を借りて作業した場合のリース代補助の考えは。

市道愛護作業



奇麗に復旧された郷田自治会付近

市長 具体的にどれだけ支援できるか検討する。

問 補助の増額は。

市長 NHK分に係る補助は難しいが、民間放送分に係る分は該当する。

問 菅牟田地区共同アンテナ組合にNHKより大規模改修計画が示されたが市からの補助は可能か。

難視聴区域におけるテレビ共同アンテナ大規模改修

ちょっとひとりごと

同じテレビを見るのに
こんなに違いが？

市長 これまで要望してきた。今後も引き続き要望していく。

問 肥育農家（合併時33戸が現在21戸）をこれ以上減らさないため、積立金の農家負担免除継続を働きかけるべきではないか。

肉用牛肥育経営安定交付金（マルキン）制度



月野小学校6年生のみなさん 令和2年7月27日

議場見学

どきどき・わくわくの

議会報告会中止のお知らせ

7月5日（日）に開催を予定していました「議会報告会」は『延期』のお知らせをしておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度の議会報告会につきましては、『中止』させていただくこととしました。

ご質問をいただいていた方や出席を予定されていた市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、市民の皆様の安心安全な生活と健康を守るために、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



曾於市議会では定例会や臨時会の様子をインターネットによるライブ中継や録画放送を行っています。

曾於市ホームページより『議会映像配信』をクリックしてください。

※アドレス <https://www.city.soo.kagoshima.jp/> 曾於市ホームページ





曽於市へようこそ



～市内の地域振興住宅へお住まいのご家族を紹介します～

ご主人の茂さんは福岡市ご出身で、7年前に転職のため都城市内に移住されました。4年前に奥様の昌代さんとご結婚、3年前に長女希代ちゃんが生まれました。

昌代さんは鹿屋市内の病院で看護師として勤務されており、ご夫婦の通勤に便利で、都城・鹿屋の両方にアクセスできる曽於市内で住宅を探していたところ、地域振興住宅のことを知り、光神地区最初の入居者となりました。

地域の方の優しさや、自然豊かな環境、伸び伸びしている子供たちを見ていると、曽於市に引っ越してきて本当に良かったと喜んでいらっしゃいます。

今後は地域を盛り上げていけるよう、地域の活動に積極的に参加していきたいと話しておられました。(割合)

片岡 茂さん(38歳)
昌代さん(38歳)
希代ちゃん(3歳)



曽於市議会だより

発行／編集 鹿児島県曽於市議会
〒899-8662
鹿児島県曽於市末吉町一之方1980

表紙によせて



JR新観光列車36が、10月16日運行開始しました。九州の魅力を詰め込んで、元気にするために走ります。

その列車が小さな無人駅「大隅大川原駅」に毎週金曜日、午後1時20分から50分間停車します。これを機に自然豊かな歴史・伝統文化財の多い曽於市の魅力を発信して活性化することを願います。

皆さんも是非見に来てください、そして1回乗車してみてください。(松ノ下)

編集後記

コロナ禍の中、多くの行事、イベントが中止になりました。弥五郎どん祭り、県下3大祭りのひとつとして大勢の見物人が訪れ壮大な浜下りも見ることができませんでした。

生活の至るところに影響が出て、行きたい所に行けない、会いたい人に会えない状況です。

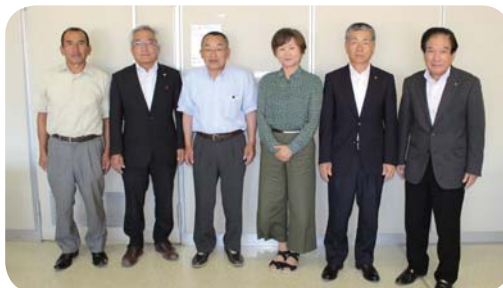
子供・孫の様子を知るのもラインで見る写真や動画ではないでしょうか。今、GOTOトラベルも始まり、人の交流も多くなります。

まだ、ワクチン・薬も開発されていません。

今後ウイルスの第2波や第3波、インフルエンザの流行も予想されます。感染防止対策をとり、収束まで頑張らしましょう。(鈴木)

私たちが作っています

いろんなご意見を
お聞かせ下さい。



議会広報等調査
特別委員会

委員長 割合 昌昭
副委員長 重久 昌樹
委員 松ノ下 いずみ
" 鈴木 栄一
" 岩水 豊
" 今鶴 治信

発行責任者
議長 土屋 健一

TEL 0986-76-8816
FAX 0986-76-8901
Eメール gikai@city.soo.lg.jp